

# 令和2年度 宗谷の研究活動

研究部長 猿払村立鬼志別小学校  
校長 藤田 淳

## 1. はじめに

宗谷校長会は、管内10市町村の公立小中学校長53名で構成されている。結成以来「宗谷の風土に根ざした豊かな自然に育む子どもの育成」を掲げ、社会の変化に伴う学校教育の諸課題を正面から受け止め、会員相互が研鑽に励み、自らの職能向上と学校運営の課題解明を図るとともに、管内教育の充実発展に努めてきた。

管理職のなり手の減少により他管の協力が必要なことや、過疎化が進み、学校の統廃合が余儀なくされる状況ではあるが、「宗谷は一つ」を合い言葉に、揺るぎない伝統のもとに、たゆまぬ変革を目指す宗谷校長会として研究活動に力を入れている。

## 2. 研究計画

### 【研究主題】

「ふるさとを愛し 志を持って 新しい社会を切り拓く力を育む 学校教育」  
(第12次3か年継続研究〈3年次〉)

### 【活動方針】

- (1) 宗谷校長会の活動方針に基づき、事業計画を立て、その遂行にあたりとともに、地域社会の期待と要請に応え、教育課程についての研究と当面する教育課題に向き合う学校経営を究明する。
- (2) 『ふるさとを愛し、志を持って、新しい社会を切り拓く力を育む 学校教育』を研究主題とする第12次3か年継続研究3年目となる。「学校経営」「教育課程」「資質向上」に関わる共通課題を明らかにし、実践的研究の充実に努める。また、これまでの研究のまとめと今後の研究内容について検討、計画化する。
- (3) 関係機関・団体との連携を強め、宗谷校長会としての役割を果たし、宗谷における教育研究の一層の発展・充実に寄与する。
- (4) 道小・道中、全連小、全日中などへの積極的参加と、研究大会での提言者を支える組織的な取り組みを推進する。
- (5) 『我が校の学力向上プラン』の継続研究の成果を生かし、明確な目標を立て、より実効性のある取り組みとする。また、市町村校長会ごとに『中学校区の学力向上プラン』をもとに、小中連携を推進する。

### 【活動計画】

- (1) 令和2年度宗谷管内学校経営研究大会並びに宗谷地区教育経営研究会・法制研究会の開催 → **中止**
- (2) 「学力向上プラン」(自校、中学校区)の作成
- (3) 管内的な研究交流の充実と発展
- (4) 全連小・全日中・全道小・全道中などの研究大会への参加 → **中止**
- (5) 研究紀要第36号の発行(2月) → **中止**
- (6) 学校改革研修講座の開催(各市町村開催)
- (7) 市町村研究部長会議の開催(5月・12月) → **中止** (メール対応)

### 3. 研究の概要、研究活動など

(1) 宗谷管内学校経営研究大会、宗谷地区教育経営研究会、法制研究会 → **中止**

①期日：令和2年7月28日（火）～29日（水）

②会場：稚内総合文化センター

③内容：

《宗谷管内学校経営研究大会（1日目）》

#### 【分科会】

〈学校経営〉課題：地域と共に歩む、信頼と活力にあふれる、特色ある学校経営

〈教育課程〉課題：生きる力をはぐくむ、創意と調和のある教育課程

〈資質向上〉課題：資質向上・協働による信頼に応える学校づくり

《地区別教育経営研究会・法制研究会（2日目）》

#### 【研究協議】

〈教育動向〉内容：北海道小学校長会、北海道中学校長会の役員による情報提供

《教育講演会（2日目）》

【講師】小門 史子 氏（北彩都法律事務所）※次年度も依頼（内諾済み）

【演題】「スクールロイヤーとして校長に伝えたいこと（仮題）」

(2) 第63回北海道小学校長会教育研究オホーツク・北見大会 → **中止**

〔第11分科会「社会形成能力」提言：稚内市立稚内港小学校 川原 修子 校長〕 →

**誌上発表**

(3) 第63回北海道中学校長会渡島・函館大会 → **中止**

〔第1分科会「教育課程」提言：浜頓別町立浜頓別中学校 細谷 隆志 校長〕 →

**誌上発表**

(4) 第72回全国連合小学校長会研究協議会京都大会 → **中止**

(5) 第71回全日本中学校長会研究協議会和歌山大会 → **中止**

(6) 第8回宗谷管内教育研究大会稚内大会兼第47回宗谷管内複式教育研究大会 → **中止**

(7) 『我が校・我が町の学力向上プラン』の取り組み

### 4. おわりに

新型コロナウイルス感染症対策のために、今年度の計画の多くは中止とせざるを得ない状況となった。年に一度、管内の校長が一堂に会し学び合う「宗谷管内学校経営研究大会・宗谷地区教育経営研究会・法制研究会」は、分科会の提言などについて、誌上発表とはせずに分担をスライドすることとした。

また、各市町村での経営研究会なども同様に開催方法や内容の変更をとるところや中止とするところが多く、校長の学びの場も、その機会を失った。

そのような中、「学力向上プラン」についてはこれまで通り取り組み、各校長、市町村校長会が学力向上に向けた取り組みを進め、情報を共有してきた。さらに、宗谷校長会の取り組みとして、管内全学校の学力・学習状況調査の結果と今後の学力向上策について集約し、結果を共有し、学校経営の一助とすることとした。

こうした状況であるから、この「地区研究活動」について、例年のような報告ができないことをご理解をいただきたい。

この先がどうなるのか不透明なところはあるが、今後も「宗谷はひとつ」の気概を忘れず、研究と学び合いの熱を持ち続ける存在として、子どもたちの学びに責任を持つ学校づくりのリーダーとして、協力協働できる宗谷校長会研究部であるよう努めていく。